

# 平成30年度事業報告

平成30年4月1日～平成31年3月31日

## 特定非営利活動法人フォレストワン

### I 事業実施の成果

今年度も大学卒業生の就職先が決定し4月から働くことで、納税や社会保険料など納付し、働く社会人として活躍できる支援が出来てきました。

学生にとっては毎年就職活動は初めての挑戦であり、心身とも充実することで、成果が得られる一大イベントとなります。将来の自分の生き方や生活に直結することとなります。

将来の自分の生き方や、生活に直結するため、成果を得るまでは苦難の道となりました。

一人でも多くの学生が、自分の希望に沿った就職先確保に向け、就活力3倍UPを目標に支援してきました。

#### 1 求職者の就職活動支援・相談援助事業について

##### (1) 大学4年生への支援 (H31.3卒業生)

平成30年1月からの支援を行い、応募書類から面接対応など採用試験の支援を行い内定に向け、貢献してきた。

平成30年3月からは就職試験が本格的に開始され、ES提出を求める企業が多く、その作成に多くの時間を必要とした。約130枚のESを作成支援し、書類通過を目指した。その結果70%以上の通過率となり、面接の機会を増やせた。

平成30年も中堅企業は5月から 内々定が出始め6月末までにほとんどの就活生が内々定を得た。

大企業に応募した学生も多く、厳しい就職戦線でしたが、ほぼ希望通り決まりました。ほとんどの学生が、数社の内定を得、逆に辞退対応で苦しんだ。

ほぼ希望通り内定を得、本社所在地が関東5人、石川1、大阪1人、岡山3人、広島1、福岡1、計12人の就職を決め30年4月希望を胸に入社式に向かた。

##### (2) 大学3年生への支援 (令和2年3月卒業)

入塾期も異なっていたことから塾生が5名と少なく、塾形式から個別相談形式に変更した。

###### ① 個人面接質問対策

過去の面接質問を参考に、100の面接質問などを活用し、グループや個人面接を行い、予想質問事項に如何に回答するかについて面談しながら、考えてきた。

###### ② 提出課題対策

Esの課題作成や、採用試験にプレゼン科目、GDがあり、作成並びに支援した。

面談やセミナーで支援出来る時間には限界があるので、メールの送受信で支援を行い、応募書類作成に向け共に考えたことで、個性のある応募書類作成ができた。

###### ③ 電話による相談支援

面談は週1回程度しかできない状況のため、相談は夜の電話で意見交換や相談支援し、内定確保に向け活動した。

###### ④ 心のケア

採用選考で祈られると自己否定されたと感じ、就職意欲が低下する傾向にあるので、内定を得るまで、意識を低下させないよう、むしろ高揚させるために相談支援を行ってきている。

(3) 一般求職者・在職者

フォレストワン設立後支援を受けて就職している在職者からの相談もあり、定着や転職に向けて支援してきた。

就職3年目となると、辞めた者もあり、再就職がスムーズに行けるよう支援を行って来た。

転職は、ほぼ入社したい方向性が決まっているので、そこを聞きながら、方向に沿った、応募書類や、面接対策、など行い、採用支援の結果、志望の企業に採用され、働いている。

(4) 卒業生とのつながり

過去の卒業生からの相談もあり、働く悩み相談、転職相談、元気づけ連絡など、行っている。今年度は3名転職に貢献した。

塾開始から8年150名余り就職させてきたこともあり、卒業後もつながりを持ち、時々、つながりのある卒業生と、情報交換・懇親会、定着フォローアップなど実施している。

## 2 就職活動支援に係る今後の課題

(1) 一般求職者から、口コミによる相談申し込みがあり再就職支援を図った。

就活おじさんの就活塾を卒業して、働くで悩みを抱えている卒業生からの連絡には、面談して、現況を聴き、今後の在り方について相談支援してきた。

多くの人が今の現状に満足している訳では無く、定着支援、フォローアップ支援も大切な課題となっている。

(2) 学生への支援も、適切な相談者数と内容、15名を目標に取り組み、支援内容を検討して行く。30年度は、塾生を15名に留めた。

就活は孤立するので、集団での講座を実施し、仲間意識を持ち、相互が連携して就活に挑戦する気力・意欲向上が必要と感じ、30年度はセミナー中心の支援を実施した。

(3) 運営経費の確保

今年も、3月までと4月以降に受講料を支払ってもらう形式にした。

学生にとって塾費を支払ってまで就活塾で学ぶ就活意欲が有り、支援する側としてもその期待に応えられるよう、内容を充実させ、笑顔で内定・就職となる支援をしている。

NPOボランティアとしての就職支援であり、経費を確保できればとの考えで、実施してきた。経費は、人件費を考えなければ、通信費・会場借料費が掛かる程度なので、15人の塾費と、会員の会費で何とかまかなえている。

## 3 ノルディックウォーク

(1) 岡山市北公民館と共催で「元気で長生きを目指す」講座(ノルディックウォークを中心として)を実施しているが、3年目に入り、平均15名が参加している。楽しく飽きの来ないコースや相互が楽しく話せる2時間を目指して来た。

皆さんが仲良く歩き、健康で長生きに貢献できていると感じている。

岡山市小学校区ごとの「ええとこ発見」コースを中心に歩いて来た。地元の指定コースを歩いてみると、初めて見た、歩いたなど、新鮮な気持ちで地域を知ることができた。楽しく歩けたとの参加者の感想である。

今年も昨年に続き、岡山市保健所健康づくり課「ええとこ発見図」掲載の岡北学区地域を中心にあるき、住居地域の資源巡りも行い、発見・学びながら楽しく歩けた。

来年度も引き続き実施することになり、地域資源の発見と、会員のつながりを深めて行きたい。



平成30年度 活動計算書(30年4月1日から31年3月31日まで)

特定非営利活動法人フォレストワン

(単位:円)

科目	金額	
<b>I 経常収益</b>		
1. 受取会費		
正会員受取会費	12人	60,000
賛助会員受取会費		0
		60,000
2. 受取寄附金		
受取寄附金	森脇より	258
		258
3. 受取助成金等		
受取民間助成金		0
		0
4. 事業収益		
(1) 就職活動支援事業		
受講料 2019生	5000×12	60,000
受講料 2020生	5000×5	25,000
(2) 健康&生涯現役事業		
参加会費		13,000
		98,000
5. その他収益		
受取利息		0
雑収益		0
		0
<b>経常収益計</b>		<b>158,258</b>
<b>II 経常費用</b>		
1. 事業費		
(1) 人件費		
人件費計		0
		0
(2) 就職活動支援事業		
会議費		0
旅費交通費	GS	21,410
通信費	携帯	58,665
貸室料		3,920
事務費		16,738
		100,733
(3) 健康&生涯現役事業		
通信費		3,784
		3,784
<b>事業費計</b>		<b>104,517</b>
2. 管理費		
(1) 人件費		
人件費計		0
		0
(2) その他経費		
会議費		
旅費交通費	PC	44,400
通信費		9,341
事務用品		0
減価償却費		0
支払利息		0
		53,741
<b>管理費計</b>		<b>53,741</b>
<b>経常費用計</b>		<b>158,258</b>
<b>当期経常増減額</b>		<b>0</b>
<b>III 経常外収益</b>		
1. 固定資産売却益		
経常外収益計		0
		0
<b>IV 経常外費用</b>		
1. 過年度損益修正損		
経常外費用計		0
		0
税引前当期正味財産増減額		0
法人税、住民税及び事業税		0
当期正味財産増減額		0
前期繰越正味財産額		0
次期繰越正味財産額		0

※ 今年度その他の事業を実施していません。

監査の結果、帳簿および領収書等証拠書類が、正確に処理できていることを確認しましたので報告いたします。

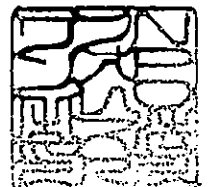
平成31年 4月20日

監事 横田向平

これは、原本と相違ありません

令和元年 6月27日

特定非営利活動法人  
理事長 森脇 一雄



平成30年度 貸借対照表

平成31年3月31日現在

特定非営利活動法人フォレストワン

（単位：円）

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	0	
未収金	0	
流動資産合計		
2. 固定資産		
(1) 有形固定資産	0	
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産	0	
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
敷金	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計		0
資産合計		0
II 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	0	
前受民間助成金	0	
流動負債合計		
2. 固定負債		
長期借入金	0	
退職給付引当金	0	
固定負債合計		0
負債合計		0
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		
当期正味財産増減額		
正味財産合計		0
負債及び正味財産合計		0

（注） 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

- I 資産の部
  - 1 流動資産
- II 負債の部
- III 正味財産の部
  - 1 指定正味財産
    - 指定正味財産合計
  - 2 一般正味財産
    - 一般正味財産合計

様式例（法第28条第1項「前事業年度の財産目録」）

平成30年度 財産目録

31年3月31日現在

特定非営利活動法人フォレストワン

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	0	
流動資産合計		
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
什器備品	0	
有形固定資産計	0	
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計	0	
(3) 投資その他の資産		
	0	
投資その他の資産計	0	
固定資産合計	0	
資産合計		
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金	0	
預り金	0	
流動負債合計		
2 固定負債	0	
固定負債合計	0	
負債合計	0	
正味財産	0	

# 役 員 名 簿

(平成30年 4月1 日～平成31年3月31日)

特定非営利活動法人フォレストワン

No.	役職名	氏 名	住所又は居所	就任期間	報酬の有無
1	理事長	モリキ 伊オ 森脇 一雄		自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日	無
2	副理事長	カシマ ノボル 川島 登		自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日	無
3	理事	アオキ マサル 青木 優		自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日	無
4	理事	ミキ カツジ 御牧 克次		自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日	無
5	監事	ヨコタ コウヘイ 横田 向平		自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日	無